

新着図書からおすすめの5冊



毎週火曜日は、新着図書の配架日です。本日1月19日（火曜日）の新着図書の中からおすすめの本を紹介します。インターネット予約・貸出は、1月26日（火曜日）からです。

『司書はゆるりと魔女になる』

大島 真理／著、郵研社／刊、請求記号：010.4/O,77

内容：「韓国ドラマにおける書庫」「太宰治の辞書」にみる図書館利用法「宮城県下の本の疎開」など、図書館をめぐる10のエピソードと、海外と日本の図書館14館の見学記を収録。16冊の本、15本の映画・ドラマも紹介。

著者紹介：1948年宮城県生まれ。山形大学卒業。エッセイスト。元東北福祉大学准教授(図書館学)。著書に「ふるさとの臥牛に立ちて」「司書はひそかに魔女になる」など。

『覚悟のススメ』

大杉 学／著、総合法令出版／刊、請求記号：289.1/O,79

内容：自分のまわりの人を幸せにすることを第一に考え、それを実現していくという心に生きた真田幸村。“義”に厚かった幸村の覚悟の持ち方と、目的実現のためのまわりを生かす力、すなわち本当に強いチームの作り方を学ぶ。

『世界を平和にするためのささやかな提案』

池澤 春菜 ほか／著、河出書房新社／刊、請求記号：319.8/Se,22

内容：世界を平和にするために、わたしたちができることは-。黒柳徹子(女優・ユニセフ親善大使)、木村草太(憲法学者)、春香クリスティーン(タレント)など22人が、今日からできる平和のためのアイデアを提案する。

著者紹介：ギリシャ生まれ。声優、エッセイスト。著書に書評集「乙女の読書道」がある。

『「世界一速い会社」の秘密』

竹田 正俊／著、ダイヤモンド社／刊、請求記号：338.2/ Ta,59

内容：やるべきことを徹底的に減らす、あいまいな基準で優先順位を決めない、コミュニケーションは質より量…。「史上最速」と言われる京都の「試作」専門会社が、その速さの秘密を一挙公開。切り取って使うチェックリスト付き。

著者紹介：1973年京都市生まれ。株式会社クロスエフェクト代表取締役。2013年「ものづくり日本大賞」にて内閣総理大臣賞を受賞。

『文章添削の教科書』

渡辺 知明／著、芸術新聞社／刊、請求記号：816/ W,46

内容：添削ができると、読む力、書く力、考える力が飛躍的に伸びる! 豊富な図解と添削例で、文章添削の理論と技術をわかりやすく紹介。添削の基本原則やコラムも掲載。

著者紹介：1952年群馬県生まれ。法政大学卒業。コトバ表現研究所所長、日本コトバの会講師・事務局長。著書に「朗読の科書」「表現よみとは何か」「放し飼いの子育て」などがある。

佐賀県立図書館 〒840-0041 佐賀県佐賀市城内二丁目1-41

Tel 0952-24-2900 Fax 0952-25-7049 E-mail saga-kentosyo@pref.saga.lg.jp